

自然と暮らし、自然に学ぶ、豊かな暮らしを考える情報誌

ご自由にとろろ
TAKE FREE

2016.6
Summer Issue

#19

ふんわり

[宮城版]

そのまま寝て
しまわないでね、
日焼けが心配です。

特集

夏の
会
い
に
行
く。



くりこま高原自然学校

さんかく山の思い出

日本の森バイオマスネットワーク

自分の山の木で家を建てたい。

PRINTED WITH
SOYINK™

森林認証紙と大豆油インキを
使用して作りました。

ふんわりズム、 ふんわりスト。 ism + ist

ひらさわ えふ まーけっと

HIRASAWA F. MARKET

店主
熊谷 志江 さん
Yukie Kumagai

始まりは、スクラップブック。



それぞれの場所で輝きながら、
スツと立っている人がいます。
しかも、ふんわり。
そんな人たちに、会いにいきました。
ふんわりの、巻頭リレー。

お店のイメージを伝えるために、切り抜きを集めたスクラップブックを持って、地域の集まりで説明をするところから始まった開店準備。様々な手続きや申請も発覚し、始めてみてから大変な作業もあり「これは起業だった」と気づいたということも、いまでは笑い話に。

お店の主役は地域の新鮮な野菜たち。ランチメニューや店頭販売で、旬の实りを満喫させてくれます。昔から好きだったという雑貨は、地域のものも、そうでないものもあり、どちらも上手に取り入れられたものたちです。移住してきたからこそ感じるこの場所ならではの魅力と、地域に昔からあるものも良さを再認識してほしいと、内装や装飾も志江さんの工夫と手作業の温もりが伝わってきます。

季節の彩りを楽しみながら、身近にあるものを大切に愛でていく。この場所を訪れる人に、紹介したい「いいもの」がたくさんある。志江さんの宝物たちに、今日も優しい日差しが降り注いでいます。



data & information

〒029-0211 一関市弥栄字膳棚57番地
☎090-7522-2103
11:00~16:00
水曜定休 (祭日の時は翌日)
<https://www.facebook.com/Hirasawa.food.market/>



欲しいなというのがなかなか無く、作ってしまったオリジナルのトートバッグ。生地のおしゃれな色や、持ち手の長さなど、こだわりの数々。



店名の「F」は？

「F. MARKET」のF、
いろんな意味が
込められています。

Fresh, Food, Fine, Flexible
Farm, Find, Fushigi...



地域のものも、そうでないものも。

2015年秋、一関市郊外の田園風景を見おろす場所にオープンした、カフェと雑貨のお店。築200年の古民家を改修した店内には、地域の野菜や陶器・雑貨などが丁寧に並べられています。

店主の熊谷志江さんは、埼玉県出身。結婚を機に旦那様の故郷である一関に移住しました。ご近所であるたくさんの野菜たちが、譲ったり譲られたり、時にはもったいないけれど食べられないことも。そんな中でもとは、「八百屋さんをやりたい」と思ったそうです。

F-10
resent
プレゼント
応募券

お好きなスイーツが選べる
引換え券をプレゼント
応募券を貼り、編集部まで応募ください
(抽選で3名様) 締切 2016.8月末



ふんわりズム、ふんわりスト。

02 地域のものも、そうでないものも。 熊谷志江さん

特集

04 夏の人に会いに行く

手のひらに太陽の家

07 心と体をリラックスさせる「保養」のすすめ

くりこま高原自然学校

08 ちょこっとコラム さんかく山の思い出

08 もりのだいでころ 優しい味の焼き肉のタレ

09 開校20周年 人生の羅針盤に出会う港町「くりこま高原自然学校」

09 ふんわりレビュー 14ひきのアトリエから

日本の森バイオマスネットワーク・しんりん

10 眠れる森への招待状

10 森を守る林業イノベーション 森を壊さない「ハイブリッド林業」

くりこまくんえん

11 霊泉亭、その源泉を育む森の木を製材しています。

サスティナライフ 森の家

12 庭先に木を植えよう！

アースクエスト

13 Start! Seakayak フォワードストローク

森のようちえん虹の森

13 はじめましてのあなた

14 イベントカレンダー

16 ファンワリポート かき氷

02



06



11

編集長 ぽすとすくりぷと

宮城の夏は、実は涼しいんです。朝の天気予報を見て下さい。春から夏にかけての全国の最高気温、宮城と釧路はいつも低い。そんな宮城でも、やっぱり暑い夏。様々な涼しさを求めて、海に、山に、川に、里に出かけてみましょう。クーラーの冷氣よりも、ふんわり涼しいフィールドへ。

No staples.
ホチキスを使わずに。

Cover Photo

芝生とおひさまの
布団

気持ちよくなって、思わずお昼寝。でも、おひさまに起こされそうで、目にはてぬぐいの布団。

ふんわりではホチキスを使用していません。リサイクルするときのことを考えて、このような形でお届けします。ちょっと不便だけどちょっとやさしい。どうかご理解ください。





青空に白い雲が浮かんで、遠くの山は青々と茂っていて、川や海の水はきらきら輝く。そんな夏は、やっぱりどこか出かけたくなる季節。

今号でふんわり編集部がご紹介するのは、宮城県自慢のフィールドを持ちながら活動する4名の方。それぞれのフィールドについてお聞きました。



- Q1 その場所の一番好きなところは？
- Q2 その場所の夏のよさはどんなところですか？（他の季節も、もしあれば教えてください。）
- Q3 訪れる方に注目してほしいところ、ポイントはどんなところですか？
- Q4 その場所にはもうちょっとこうなったらいいな、というところはありませんか？
- Q5 その場所で夏を涼しく過ごすコツはありますか？
- Q6 他にも、夏に行くのにおすすめの場所、人がいたら、教えてください。

藤田 岳さん



海、里、街、オールマイティな活動家。2012年、南三陸に移住。最近、海から少し内陸へ移動。「南三陸 里の家halo」を拠点に活動の幅を広げています。人といること、食べること、音楽…いろいろなことを楽しむことが得意。

A4 まだまだ復興道半ば。最低限の暮らしの便利さを町の人が得られるように、豊かな自然の恵みを町の人が上手に活かして暮らしている地域にしていきたい！

A5 窓全開と冷やしたビールで十分涼しく過ごせます。あとは毎日海に入って健康に日焼けする！



A1 おいしい食べものがたくさんあるところ。小さな町なのに、ウニ・カキ・アワビなどの海の幸から米・野菜・果物などの山や里の幸、木の実や野草や湧き水まで！

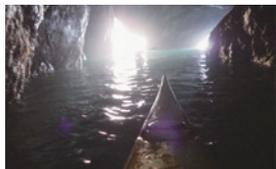
A2 家の前の川での川遊び！アユ・イワナ・ヤマメと遊べて、水車小屋もあります。あとはお祭りがたくさんあるところ！夏が短いところが良くもあり寂しくもありますが…。

A3 季節ごとにいろいろな景色が楽しめます。春の新緑・夏の花・秋の稲穂・冬の水鳥などなど。「風物詩」という言葉がよく似合う！

A6 せっかく暑いので、水辺や木陰・森の中、風が吹き抜けるところなど、涼しいところ探しを楽しむ！

紺野 祐樹さん

アースクエストのシーカヤックガイド。人気の無い浜でキャンプをするための足として、シーカヤックを始める。海に出られれば幸せ。春～秋はたいてい海にいる。でも、冬ももっと海に出たい。年間120日以上は野外で活動中。



A1 御前浜から出島にかけての海岸線。景色の変化と海の透明度、迷路のような岩場と洞窟など、見所・漕ぎどころが一杯です。

A2 御前湾は、夏に多く吹く南風を防いでくれるので漕ぎやすく、牡鹿半島の北側なので、水温が低くひんやりして気持ち良いです。海辺が空いているのも大きなポイント。海食洞の中はひんやりしてとっても涼しいです。

A3 湾の南側の岩礁地帯は、見た目以上に複雑な水路が隠れているので、じっくり漕いでほしい。涼むなら、水量が多い南側の川の河口は水温が低く水質もいいのでおすすめ。

A4 もう人が住めない浜なので、残った防潮堤や川のの上流の砂防ダムを撤去して、自然海岸に戻すか、復旧は最低限にして残骸は放置してほしい。自然海岸になれば未来への財産になるけれど、護岸は未来へ負債を残すことになる。

A5 海に浸かってから日陰でのんびり休むのが一番。海辺は内陸よりもかなり気温が低いです。ちなみに、女川周辺は海水浴の前には焚き火をして、体を温める段取りをしてから泳ぐ地域。

A6 海水浴なら、網地島・白浜海水浴場がおすすめ。海の透明度は間違いなし。震災後は公式にオープンにはしていませんが、女川の夏浜海水浴場も気持ちいい浜です。



菅原 正徳 さん



A1 近くにあり、歴史があり、楽しみ甲斐があるところ。大橋を渡る人が私たちの活動を見て「ここで、こんなことできるの！」「あれやってみたい！」と感じて欲しいです。

A2 春は、雪解けで勢いを増した流れと、日に日に増してくる生き物たちの気配。夏は、川面を吹いてくる風が心地よい。うえ、地面からの輻射熱がないので涼しい！秋は、産卵のため遡上してくるサケや、逆に川をくだっていくアユの群れを見ることができ、いのちのリレーを間近で見られる。冬は透明度が高く水中観察に最適！

A3 皆さんの生まれたまちを流れる川と比べてみてください。広瀬川・仙台の魅力が実感できると思います。

カワラパンの川の案内人。川の中で、上で、川辺で、柔らかな笑顔と優しいトークで、老若男女を川へと惹きこむ。生きものの話をしている時は、とっても幸せそう。でも、川に入ると表情がきりりと変わります。地元は若柳。



A4 地下鉄東西線でアクセスが抜群に良くなったので、川から離れた小学校などでも遠足等を利用して広瀬川に足を運んでもらえると思います。

A5 川の浅瀬にハンモックを置いて河床お昼寝！

A6 泉ヶ岳の麓を流れる長谷倉川の湧き水ポイント。ひゃっこくて（冷たくて）気持ちいい！

塚原 茉衣子 さん

くりこま高原自然学校の胃袋担当。通称すがつち。食べるのも食べさせるのも好き。お米からおかずからお菓子、お酒、おつまみまで、なんでもござれ。自然学校に行くとお腹が止まりません…という方も多しはす。

A1 自然の中にあり、四季の変化がたっぷり味わえる。人工物が少なく、いろいろな意味で必要最低限。土を踏んで暮らせる。

A2 涼しい。風がよく通る。人や物が過密していないので、自然への気づきがたくさんあります。森に入ると、木の葉が太陽の日差しを和らげてくれて、地面はひんやり。夕暮れには虫とカエルの合唱が聞こえ、夜には外で焚き火を楽しめます。

A3 夏山登山！風や光など、自然の「ゆらぎ」の心地よさ。春はアカハライモリとモリオアオガエルがひしめく池。夏は雨のたびに木々の葉の緑が濃くなっていく楽しみも。頻繁に見られる虹も楽しみです。道端や森の中に咲くガクアジサイの可憐な姿もぜひ。

A4 ない。不便さや人の少なさも含めて、私にとってはどこよりも居心地のいい場所になってしまいました！

A5 ここにいること、それだけで涼しい。夜は肌寒いくらいです(笑)

A6 栗原市花山の砥沢。生き物探しも、滝つぼ遊びもできる、水温が低くてきれいな沢です。沢のガイドはぜひ塚原家の夫（つかちゃん）へ！



魅力的なフィールドには、その場所に魅了された人がいるはず。ただ、場所に行くだけでなく、そこにはどんな人がいるのか。会いに行ってみたら、きっとその場所を何倍も満喫できることでしょう。

▷塚原茉衣子さん

くりこま高原自然学校にて、お待ちしております！ ☎0228-46-2626またはinfo@kurikomans.comまでご連絡ください。

▷藤田 岳さん

南三陸 里の家haloに遊びに来てください！お越しの際は、msr.satonoie.halo@gmail.comまでご連絡ください。

▷菅原正徳さん

毎月最終日曜日に地下鉄東西線国際センター駅を中心に行われる【せんだいセントラルパーク PREASURE MARKET】で待っています！広瀬川での魚とりやカヌー・SUPの体験プログラムを開催中です。

▷紺野祐樹さん

出現場所は、HPのスケジュールをご覧ください！



MIYAGI Pref.

夏の会いたくならたら...



心と体をリラックス

食材にこだわった「Cafe tenoie」さんの営業はもちろん、地域の方を講師に、ヨガ教室やマツサージなどのボディケアを開催することも予定しています。暑さの夏も健やかに！

いよいよ夏本番を迎えるこの季節。草木がぐんぐんと伸び、手のひらに太陽の家では、根付いたハーブもよい香をただよわせ、畑、ミニ田んぼづくりの計画も進行中です。
東日本大震災後5年目の夏、被災地ではまだまだ多くの課題に向き合っています。被災地には暮らす子どもたちとご家族を、ひとときでもストレスから解放放つ「保養」は、心と体をリラックスさせます。特に、新陳代謝の活発な子どもたちには、短期の保養でも、大きな体調改善が見られることがあります。手のひらに太陽の家では、今後も「保養」の受け入れを継続していきます。

手のひらに太陽の家

tenohira-press | 通信 |



手のひらに太陽の家
応援会員制度ができました！



mont-bell



https://www.pne.club/taiyounoie_new/

手のひらに太陽の家では研修宿泊、ワークショップ、イベント時のレンタルスペースの利用など、ご希望にあわせてご相談に応じます。ぜひ一度お気軽にお問い合わせ下さい！

ちょこっとコラム。



私の地元にはさんかく山と呼ばれる虫捕りをする森がある。「さんかく山には鎌投げおじさんが出るらしい」こんな噂が流れたのは小学校4年生の夏前だったろうか。「鎌投げおじさん」だなんて、なんて恐ろしい響きだろう。無断で山に入る子どもを追いかけて鎌を投げてくるというのではないか。大人からすればバカバカしい噂話ではあるが、当時の私たちは、子どもらしく話を真に受けることになる。(今思えば、おそらく誰かがカブトムシを独占するために流した噂だったかもしれない。) その日からしばらく、見えないおじさんの恐怖とカブトムシを採りたいという気持ちとの戦いが続いた。結局、だれひとり鎌投げおじさんの犠牲にならずにすごした夏だった。さんかく山は、いまでは大きさも高さも覚えていないが、私の心と体を成長させてくれた山である。

今年の8月11日は新しい国民の祝日「山の日」である。日本は、登山行為としての山だけでなく、里山から奥山にいたる様々な自然環境の多様性から生まれた暮らし文化、信仰が山にある国だ。

私は「山の日」を自分が自然から学んだ生きる知恵や力そして享受している恵みを見つめ直す日にしようと思う。📖

さんかく山の思い出

8月11日国民の祝日「山の日」に寄せて



塚原俊也

くりこま高原自然学校のアクティビティ担当、運営から指導まで八面六臂の大活躍。静かに燃える闘志は炭火のように強く温かい。

File.19 優しい味の 焼き肉のタレ

夏の必需品！アレンジが楽しい、甘口でフルーティーな焼き肉のタレです。小さなお子さんでも食べやすい、マイルドな風味です。お好みで、にんにく・しょうが・一味唐辛子などを加えて、我が家流の調合を見つけてください。📖

【材料】 できあがり約400ml分】▷しょうゆ 1カップ▷赤ワイン 1/2カップ▷砂糖 大さじ2▷ごま油 大さじ1▷みそ 大さじ1▷酢 大さじ1▷玉ねぎ 1/2個▷りんご 1/2個【作り方】①りんご、玉ねぎをすりおろす。②鍋にすべての材料を入れて、ひと煮立ちさせる。※冷蔵で2週間ほど保存可能。

★アレンジ：黒砂糖を大さじ1～2杯加えてスペアリブを漬け込むと、ジューシーなBBQソースになります！



すがっち

くりこま高原自然学校の胃袋担当。シンプルなのに、おいしい料理にはスタッフならずとも、多くのファンが。

Funwari-Kitchen

料理は、暮らしている中の一番身近なものゆえに、近所からのいたたきものや旬の食材でせっせと作ります。特別じゃないけど、贅沢。そんな愛おしい満点の料理、さあ召し上がれ！



もりのだいどころ

「ようこそ!!くりこま高原自然学校へ」そして「また会おう世界のどこかで」こんなセリフを何回いや何千回言ってきただろうか。

くりこま高原自然学校は日本中そして世界中から様々な人たちが行き交う場である。それは、あたかも世界中から人々がやってくる港町のようなものである。人生という大航海において、新たな情報や物資を補給するように訪れる若者。現代社会の疲れをいやすかのように暮らしを見つめなおしに来た旅人。すこしだけ立ち寄ってみて、また次の港を目指す人。または非日常体験をもとめて違う土地から遊びに来る子どもや家族。訪れる人々を歓迎するスタッフ。そこで生まれ育つ子どもたち。様々な人が色んな思いを抱いてこの場にやってくる。

大切なことは、自分で考え自分で判断し行動すること、自らの課題に向き合い解決していくこと。誰から言われるでもなく主体的に自発性を持って。誰しもが自分の人生を自分らしく生きて行けるように。いつか出航するその日に向けて。

くりこま高原自然学校が、チャレンジする場、学びや気づきの場、一時的な休息の場、暮らしの場、娯楽の場、交流の場として、人生の航海や冒険を支える心の港町として寄与できればと思う。☑

人生の羅針盤に会える港町 その名は「くりこま高原自然学校」

くりこま高原自然学校
開校20周年



今号のReviewer

虹の森 清水

通称ねっこ。好きな絵本作家は、村上康成さん、飯野和好さん。小説やエッセイ、東北にまつわる本も好き。

FunwaReview

編集部員の本棚より

ちいさなねずみが主人公の「14ひきシリーズ」をはじめ、自然の中の生きものたちを優しく描いた絵本で有名な著者のエッセイ集。絵本の制作過程から、普段の暮らし、子育てのことまで。絵本と同じく、飾り気のない文章と気軽なスケッチでふっと肩の力を抜かせてくれます。読んだ後には、絵本の世界を実際に楽しめる「いわむらかずお絵本の丘美術館(栃木県那須郡那珂川町)」へのお出かけもおすすめ。



14ひきのアトリエから
～いわむらかずおエッセイ集～
いわむらかずお (文・画)

童心社
1991年6月
ISBN : 978-4-494-00851-3

自分の山の木で 家を建てたい。

「自分の山には木がたくさんあるのに、その木
で家が建てられたら！」
先祖から受け継いだ山の材で改築をしたいと願
うご主人の夢：

木の持つ良さを最大限に引き出したいというご
主人の思いと、同じ思いに賛同した建築家、木こ
り、製材所、工務店、大工棟梁がタッグを組むこ
とで、創業200年を超える温泉「湯ノ原温泉壺
泉亭」に新たな命を吹き込むプロジェクトがス
タートしました！

「あれ？それが普通なんじゃ？」と思ったあな
たは鋭い！昔はそれが当然でしたが、現代はどの
職人もお互いや完成形、誰がどこから出したどん
な木なのかを知らずに家づくり・森づくりが行わ
れているのが現状なのです。

明治時代から受け継いだ木造建築「壺泉亭」に
新たな命を吹き込むプロジェクトです！**B**



眠れる森への 招待状

森を守る 新しい 林業イノベーション

森を壊さない「ハイブリット林業」

木こりは本来、単に木を伐るだけが仕事ではありません。この木をどんな材木に加工しどんな建物を創るかイメージして伐採し搬出するのです。

イメージするのは伐る木のことだけではなく、もちろん残し育てる森の姿もまた然り。山を美しいまま間伐・選木したい、木の搬出のためにつける道を最低限にしたい。

そのために森を壊さない小型の重機と、宮城県では3年ぶりの「馬搬」の新しいコラボプロジェクトが始動しました。湯ノ原温泉壺泉亭の源泉が湧き出でる聖域の御神木の中にも寿命が迫っている老木がありました。一抱え以上もある幹の御神木。老木とはいえ、建築材として活かせる今のうちに伐り、その地に残した他の御神木を生かし、聖域も傷つけることなく馬と小型重機で引き出し、製材所と大工にバトンタッチできました！まさに林業イノベーションです。**M**



馬は道のない林でも太い木を引き、運び出すことができます！

御神木のスギ材は長さ10m、
根本部分(元口)は50cm以上ありました。

開湯200年を超える伝統の湯、 湯ノ原温泉「霊泉亭」。 その源泉を育む森の木を製材しています。



前項でご紹介したNPO法人しんりんの馬搬材は、寒伐りは伐り旬の新月に伐採、さらには葉枯らし、と山土場での時を経て、水分が抜け乾燥が進んでいます。

霊泉亭改築のために使用される木材は、自らお持ちの山から木を伐り出しています。

源泉にはお不動様が祀られ、その御神木を建築の梁材として利用するとのことで、樹齢およそ130余年の立派な木が届きました。この材は曲がりを活かしたタイコ梁となりますが、1本1本挽く熟練の製材技術が可能になりました。

ご主人の思いのこもった御神木をはじめとした木材を、建築に適した形に木取り製材していきます。R



手刻みを行う大工棟梁と柱や梁が組み上がった状態をイメージしながら、製材する向きや厚みを決めていきます。



銀目を通すと、木目の詰んだ美しい木肌が現れました！

このような、特殊な形状の木や、長いままの木も製材することが可能です。一棟「丸ごとすべて」使用される木材を製材、大工棟梁にバトンタッチです!! 次号、サスティナライフ森の家の記事で、棟梁の手刻み、上棟の様子をお伝えします。

KURIMOKU

栗駒木材

株式会社くりこまくんえん

〒989-5401 宮城県栗原市鶯沢袋島巡44-7

☎0228-55-3261 info@kurimoku.com

<http://www.kurimoku.com/>

※リニューアル中Facebookにリンクしています。

スタッフ紹介



佐藤 朗

(製材グループ)

長年、木材に携わり、製材機のプロフェッショナル。普段は穏やかな笑顔も一転、確かな目で1本1本、木を見て製材してくれます。



庭にシンボルツリーを！

個性豊かな樹々たちで、
日々の暮らしをより豊かに…

普段何気なく通る街並みは、和風・洋風、木質感あふれる外観やモダンな無機質な雰囲気など、あらためて見ると実に様々…。中でも建物廻りに効果的に配われた植栽などには自然と視線がとまります。

文字通り冬場に葉を落とす落葉樹は、春先の新緑や秋の紅葉など、季節の移ろいを楽しむことができ、日々の生活にアクセントを与えてくれます。また、葉を落とさない常緑樹は季節を通してその姿を楽しめるだけでなく、玄関アプローチや、近隣からの視線の目隠し代わりになるなど、プライバシー対策にも有効です。

また、庭先の落葉樹は夏の木陰が強い日差しを和らげ、冬場は葉を落とし貴重な日差しの温もりを届け、道路際の常緑樹は道行く人の視線をさえぎるなど、樹種や配置を工夫することにより、視覚を楽しませるだけでなく、実用的な効果があります。

このように敷地を活かした建物と、一つ一つにメッセージが込められた庭とが一体になると、日々の生活は格段に豊かになります。建物と周囲の緑が調和した外観はやはりとても魅力的です。それはまるで「お茶と菓子」の関係のような、お互いをより引き立て合う、なくてはならない存在です。S



自然とつながる 豊かな暮らし



サスティナライフ森の家

カヤックスクールは、レッスンプラン（LP）に基づいて行われます。LPには、レッスンの核となる部分や、段階的な練習、チェックポイントが記されています。前号からアースクエストのLPを紹介しています。

海を知って、
もっと
楽しむべし！



Start! Seakayak

～海を旅する基礎知識～

スタート！シーカヤック

アースクエストのシーカヤックガイド
こんのがご案内いたします。



○フォワードストローク（前進）

- ・パドルは、必要最小限の力で握る。肩の力を抜く。
- ・ストローク範囲＝ローテーション（体の捻り）の範囲
※左右の肩を結んだ線と、パドルの線が常に平行。
- ・前は、カヤックのすぐそばでキャッチ、後ろは体を捻りきったところまで。
- ・上腕は、顎ぐらいの高さでストロークの終わりまで同じ高さ。
- ・リカバリー（パドルの抜き）は、肘からブレードを真上にする上げる感じ。
- ・リカバリーの位置＝反対側のキャッチの位置。目



アースクエスト

検索

夢中になれる！海時間

二度目までの 夏の日には 始めまでの 命のかけら

隠ることなく 近づいて やわらかく持つ 指の先
小さな口は きゅっと結んで 視線はじっと 命のかけらへ

木漏れ日の中の そんなあなたは
見守る母も はじめまでのあなた

体は大きくなったって 気持ちはずっと あなたのままで
その手 その眼 その口で 次は何に会いましょうか 目

はじめまでのあなた

Say hello to the world.

森のようちえん 虹の森



夏のキャンプ三昧。

5

6

青森・十和田湖新緑キャンプツアー

目 7/2(土)-3(日)
神秘的湖。湖畔のキャンプ。

宮城・松島無人島キャンプツアー

目 7/30(土)-31(日)
日本三景松島の島巡りとビーチキャンプ。

宮城・気仙沼大島キャンプツアー

目 8/13(土)-14(日)
緑の真珠、大島。リアスの海と快適なビーチキャンプ。

秋田・男鹿半島温泉キャンプツアー

目 9/3(土)-4(日)
絶景露天温泉と野営。

宮城・牡鹿半島・出島 3days キャンプツアー

目 9/17(土)-19(月)祝
宮城の海を旅するツアー。リアルシーカヤッキング。

7

CONEリスクマネジメント基礎講座

目 区 6/15(水)
自然体験活動推進協議会の野外活動リスクマネジメント基礎講座。

手のひらに太陽の家 cafe tetoteさんからのご紹介

峠の市

毎月第三日曜日
石巻市北上町「追分温泉」の裏庭で、4月～9月の毎月第三日曜日に開催。衣・食・住・暮らしにまつわる手づくり市です。

今号特集の藤田岳さんからのご紹介

南三陸子ども自然史ワークショップ

7/18(月)祝
あそんで・つくって・もってかえられる、大人も子どもも楽しいワークショップを通じて、南三陸の自然や生きものについて学びましょう！主催：南三陸ネイチャーセンター友の会

9

ふんわりグッズ プレゼント

present!

巻末の応募券とともに希望の番号を書いてご応募ください。その際以下の項目もお書き添えくだされば嬉しいです。

【①よかった記事 ②つまらなかった記事 ③プレゼント応募の理由 ④プレゼントの使い道 ⑤ふんわりを手に入れた場所】



BLUE ACE グラスホルダー
軽くて違和感の少ないメガネバンド。水辺遊びでメガネの落下を防ぎます。【2名様】目

2
ロテージに宿泊アゲお招待！【1組様】目



3
ふんわりと同じ
森林認証紙で作った
10x10x10cmメモ
【3名様】



マスターパドラー検定会 中禅寺湖

目 10/1(土)
カヤック愛好家向けのパドリング技術の検定です。JSCA主催。

紅葉の湖畔・中禅寺湖キャンプツアー

目 10/1(土)-2(日)
前泊スタイルで、渋滞知らず。

詳しい情報は巻末一覧から各団体HPをご覧ください。

森のだいどころ

☑ 6/17(金),7/15(金) (8月はお休みします)
みんなで作るアウトドアキッチン&焚き火。
泉ヶ岳(きなのりの家)にて。



森のようちえん
きのご組

☑ 6/25(土),7/3(日),8/27(土)
今日は何する?どこに行こう?こどもたちのやりたいことを、思いっきり。泉ヶ岳にて。
*通年コースも引き続き募集!詳細は、お問い合わせください。

森のしょうがっこう

☑ 6/19(日),7/10(日),8/21(日),9/11(日)
小学生になっても、思いっきり森遊び&小さな挑戦もします。泉ヶ岳にて。



虹の森&くりこま高原自然学校 合同企画!
夏の親子キャンプ

☑ 7/17(日)-18(日)
くりこまの短い夏を満喫しましょう!森探検、野外調理、夜の時間もお楽しみに。くりこま高原自然学校にて。

「築山のある家」完成見学会

☑ 6/18(土),19(日)
気仙沼市所沢(木造平屋建て 約25坪)

「雑木林を眺める家」完成見学会

☑ 7/30(土),31(日)
仙台市青葉区(木造2階建て 約28坪)

くりこま高原自然学校リーダー養成講習

☑ 6/13(月)-15(水)
自然体験、冒険・野外教育指導の基礎を学びます。

森のようちえん・小学校

☑ 6/12(日),26(日),7/2(土),3(日)
テーマは「は・ひ・ふ・へ・ほ・い・く」!自然の中で、大人も子どももリラックス♪毎月2回、週末に開催しています。詳しくはHPでご確認ください。

沢エコピクニック

☑ 7/9(土)-10(日)
いよいよ夏到来!潜る、歩く、泳ぐ、そして生き物探しも。大人も子どもも、沢で遊びましょう。



夏休みチャレンジキャンプ

☑ 7/23(土)-25(月)
小学1年生~4年生対象の夏休みキャンプ。栗駒山で「生きる力」をはぐくみます!

カウボーイキャンプ2016

☑ 7/27(水)-29(金) 2泊3日
夏休み、馬と過ごす3日間!小学4年生~中学3年生対象の乗馬キャンプ。

モンベル・キッズ・チャレンジ
清流和賀川 4days

☑ 8/3(水)-6(金) 3泊4日
小学4年生~中学3年生対象の冒険キャンプ。テント泊、川遊び、ナイフでクラフトなど、どっぷりたっぷりアウトドアの世界へ!

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	18
29	30	31				

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4

5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

				1	2
3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30
31					

21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	
				1	2
				3	4
5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28
29	30	31			

18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29
30	31				
					1
					2
					3
					4
					5
					6
					7
					8

B 日本の森バイオマスネットワーク
S サステナライフ 森の家
T 手のひらに太陽の家

K くりこま高原自然学校
N 森のようちえん 虹の森
R 栗駒木材

M NPO法人しんりん
E アースクエスト

わたしたちのこと。

ふんわりをキーワードに集まった私たち。
業種もフィールドも違うけど、ユニークでオンリー
ワンで、おもしろいことができそうです。

くりこま高原自然学校

☎ 0228-46-2626
宮城県栗原市栗駒沼倉耕英中 57-1
<http://kurikomans.com/>

栗駒山麓をフィールドに、栗駒山、ブナの森、
世界谷地湿原など大自然をご案内します。



森のようちえん 虹の森

☎ 022-343-6479
宮城県仙台市泉区福岡字西森下 39-13
<http://kurikomans.com/nijinomori/>

自然の中で子ども・親・保育者が共に育ち合
うことをめざしています。



日本の森バイオマスネットワーク

☎ 0228-22-6721
宮城県栗原市篤沢袋島巡 44-7-2階
<http://jfbn.org/>

森と暮らし、山も人も元気になる持続可能な社
会を目指し、森林資源普及に取り組んでいます。



栗駒木材

☎ 0228-55-3261
宮城県栗原市篤沢袋島巡 44-7
<http://www.kurimoku.com/>

伐採・製材・チップ・ペレットと一貫した事業
を行っている、材木屋です。お客様が安心し
て暮らせる木材を提供しています。



NPO法人 しんりん

☎ 0228-22-6721
宮城県大崎市鳴子温泉字玉ノ木 70 番地
エコーの森内
<http://shinrin.org/>

森林再生と地域活性化を目指し、持続可能な
森づくりときこりの育成を実行中。



サスティナライフ 森の家

☎ 022-725-2775
宮城県仙台市泉区福岡字西森下 39-13
<http://www.sustainlife.co.jp/>

地域の資源や職人の技術を次代に受け継ぐ、
「サスティナブルな暮らし」を提案する住宅会社。



手のひらに太陽の家

☎ 0220-23-9755
宮城県登米市登米町寺池辺室山 17 番地 1
<http://taiyounoie.org/>

東日本大震災で被災した子どもたちを受け入れ
ている復興共生住宅。環境教育、企業研修、
レンタルスペースなど多面的に事業を展開中。



アースクエスト

☎ 022-343-6442
宮城県仙台市泉区福岡字西森下 39-13
（柳銀河自然学舎内）
<http://eqseekayak.com/>

シーカヤックツアー＆スクール、夢中になれる！海時間。



- ☐ 日本の森バイオマスネットワーク
- ☑ くりこま高原自然学校
- ☑ NPO法人 しんりん
- ☑ サスティナライフ森の家
- ☑ 森のようちえん虹の森
- ☑ アースクエスト
- ☑ 手のひらに太陽の家
- ☑ 栗駒木材

記事執筆・お問合せ…記事最後のアルファベットをご参照ください。

ふんわりに広告を載せてみませんか。

詳しくは編集部までお問合せください。

ふんわり 第19号

[宮城版]

[2016年6月3日] 季刊(年4回発行)

ふんわり編集部

〒981-3225

宮城県仙台市泉区福岡字西森下39-13

☎022-725-2775

funwarinfo@gmail.com

twitter funwari_miyagi

f freefunwari



Funwari-report
フナワリレポート!

かき氷

栗原市栗駒「大屋屋」



栗 駒の季節の味。夏はかき氷、冬は鯛焼き、手
作りのお団子は一年を通じて販売しています。
30種類以上のメニューが並ぶかき氷は1杯100円か
ら。昔ながらの錆物の氷削機は氷の食感も柔らかく、
一見の価値あり。子どもも大人も楽しみにしている、
涼味満点の町の名物です。☑

大屋屋
宮城県栗原市栗駒岩ヶ崎六日町66-2
TEL 0228-45-1516
不不休 営業時間 9:00～19:00

京線で初取り、ご希望のプレゼント
 1番号をそえてご応募ください。
 2016年8月31日まで有効

応募券

宮城版 6,000部

印刷：コンカツ印刷
岩手県一関市中央町1丁目7-16 ☎0191-48-5963

ふんわり 第19号 2016年6月3日発行 ふんわり編集部 宮城県仙台市泉区福岡字西森下39-13 ☎022-725-2775 funwarinfo@gmail.com